

宮城県農村青少年クラブ連絡協議会（宮城県4Hクラブ）

4つの理念を掲げ活動する20～30代前半の若い農業者が中心となって組織されているのが、4Hクラブ（農業青年クラブ）です。現在、宮城県4Hクラブのクラブ員は191人おり、身近な課題の解決方法を検討したり、より良い技術を検討するためのプロジェクト活動を中心に各地域での活動や県連行事に取り組んでおります。

その4つの理念とはこちらです。

農業の改良と生活の改善に役立つ腕（Hands）

科学的に物を考えることのできる頭（Head）

誠実で友情に富む心（Heart）

楽しく暮らし、元気で働くための健康（Health）

これら4つの頭文字Hをとって通称4Hクラブと名乗っております。

宮城県4Hクラブの主な活動

○農村青年のつどい

7月下旬に県内のクラブ員や農業大学の学生が一同に会し、農業に関する知識や技術の研鑽と相互交流を行っております。



○農村教育青年会議

2月上旬に農業プロジェクトの発表や農業青年の主張、地区活動の発表会などを行っております。県の大会で最優秀賞を受賞した人は、東北大会へ出場します。



その他の活動

スポーツ交流大会（クラブ員と農業大学の学生との交流を図ります）

一般消費者との交流（ヤングファーマー農宴などを通して消費者との交流を図りながらそれぞれの経営に活かします）

農業技術のプロジェクトの実施、青空直売の実施、地域貢献活動の実施など（各地区活動）